

<学部用>

授業科目 日常生活活動学実習 I

【担当教員名】 貝淵正人 大山峰生 濱口豊太		対象学年 2	対象学科	作業
		開講時期 前期	必修・選択	必修
		単位数	時間数	30
【<概要>又は<一般目標：GIO>】 日常生活活動（ADL）および生活関連活動（IADL）分析・評価および、障害者への支援・指導法などについて修得する				
【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】 1. 基本動作の特徴を分析することができる 2. ADL評価を的確にできる 3. 福祉用具を適切に選択し、実践することができる 4. 自助具の適応、使用法、工夫点に伝説明することができる				
回数	授業計画又は学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	日常生活活動（動作）	土屋弘吉、他	日本医館薬出版	2002年 6650円
	ADLとその周辺	伊藤利之、鎌倉昶子	医学書院	1999年 5900円
参考書				
その他の資料	プリント			
【評価方法】	【履修上の留意点】			